



7月 学年団だより

香川県立高松北中学校 1 年団

2025. 6. 26

6月21日に夏至を迎えて、早10日。いよいよ1学期最後の7月に入りました。入学して、あっという間の3か月が経とうとしています。その間に、体育祭、地域探訪学習Ⅰ・Ⅱ、遠足、中間・期末テスト等、様々な行事がありました。不安な気持ちで中学校生活を迎えた子どもたちでしたが、日が経つにつれ、笑い声が響く学年になってきました。人間関係もでき、けんかをすることもあります。毎日の中学校生活には慣れてきたようです。子どもたちへのお家の方からの温かいサポートがあってこそのことだと思います。引き続き、どうぞよろしくお願いします。

1学期の最後を迎えるにあたり、子どもたちに振り返ってもらおうと思っていることがあります。それは、

「やれなかった やらなかった どっちかな」

ということです。これは、相田みつを氏の詩のひとつです。彼の詩は、人が心で感じていることを端的な言葉で表現し、人のダメな部分も肯定しています。それらは、すうっと私たちの心に入ってきて、気持ちを楽にしてくれます。素直に自分を振り返ることができ、前向きにさせてくれます。課題の提出ができていないとき、再テストの結果が芳しくなかったとき、子どもたちに聞くと、たいいてい「～だったから」という答えが返ってきます。本当にできなかった理由が何かあるのかもしれませんが、多くの子どもは自分を振り返って反省するところがあるのではないかと思います。大切なのはそこです。自ら内省して、よりよい自分に向かうように軌道修正できるようになってほしいのです。そうすることで、自分の将来に向けて、いろいろなことに自信をもって意思決定できる人になると思います。そのためにも、まずは謙虚に1学期の自分自身を振り返り、良いと感じたところはそのまま、改善すべきと感じたところは改善をして、2学期に臨んでほしいと思います。

1 地域探訪Ⅰ

地域探訪Ⅱ（石の民俗資料館）（ジョージナカシマ記念館）



ゲストティーチャー（十河さん）をお迎えして



地域のことをさらに深く学びました

2 保護者懇談会について

7月15日（火）、16日（水）、17日（木）の3日間は、個人懇談日となっています。4月から今までの学校生活の様子や学習についてお子様を交え、各学級担任と3人でお話いただきます。場所は各教室です。よかったところは今後も伸ばしていくとともに、指摘があったところについては改善していけるように、ご家庭の方でもお声掛けくださればと思います。

3 夏休み中の生活について

7月19日（土）から夏休みが始まります。夏休みの過ごし方が9月以降の中学校生活に大きく影響します。夏休みの期間を利用し、入学以来の学校生活を振り返るとともに、学習や部活動、様々な行事に積極的に取り組み、充実した夏休みを過ごしてもらいたいと思います。7月30日（水）、7月31日（木）の午前中に、基本的な学習内容を確実に定着させることを目的に、数学・英語の2教科について補充教室を実施します。補充教室は、1学期中間・期末テストの結果をもとに各教科担任から該当する生徒を聞き、生徒に周知するとともに、保護者懇談会でもお伝えします。5教科の質問も受け付けますので、自主的に参加してもかまいません。積極的に参加して、この時間を有効に活用してもらいたいと思います。1年生の学年団登校日は8月25日（月）です。5教科のワークをはじめ、ほとんどの宿題の提出日になっており、各学級で宿題の点検を行います。詳細につきましては、7月中旬頃に渡される「夏休みのしおり」の「夏休みの課題一覧表」をご覧ください。提出期限を守り、丁寧な学習ができるよう、ご家庭でのご協力をよろしくお願いします。

4 北稜祭について

1年生は地域探訪学習Ⅱで、1組は石の民俗資料館に、2組はジョージナカシマ記念館に、3組はイサム・ノグチ庭園美術館に行きました。「私たちの生活と関係が深い『地域』の『ヒト・モノ・コト』に目を向け、様々な見聞や体験、地域の方々との交流を通して、郷土のすばらしさや課題について考える」ことをねらいとしたものです。そこで、その学んだことを北稜祭で発表し、来場者にはお土産となる小さなものづくりを楽しんでもらうワークショップも開催する予定です。北稜祭は、9月5日（金）6日（土）で、6日が一般公開になりますので、ぜひご来場いただけたらと思います。